企画セッション

◆ 地方から世界へ:ワシントン州・シアトルのイノベーションエコシステムと大学知財の役割 ― 日本の地方創生と NINEJP への示唆 ― ◆

【概　要】

急成長を遂げたシアトル地域のイノベーションエコシステムを取り上げ、ワシントン大学（UW）の研究力・知財戦略・産学連携と、大学と産業界を結ぶワシントンリサーチフォンデーション（WRF）の役割を中心に議論する。シアトルは 1990 年代のボーイング依存型経済から、大学知財の活用と産学官連携を通じて、スタートアップとグローバル企業が集積するハイテク拠点へ発展した。こうした経験を踏まえ、日本の地方創生や大学発スタートアップ育成、NINEJPが推進する広域連携型イノベーションネットワークへの示唆を探る。

主な論点

- ワシントン州シアトル地域のイノベーションエコシステムの特徴
  （大学知財、研究クラスター、官民連携、海外大学との協働）
- UW が地域変革に果たした役割と、WRF を通した他のワシントン州の大学や研究機関やスタートアップとの連携
- 東北大学、神戸大学、九州大学その他の日本の大学との連携事例
- 日本企業のワシントン州での活動とグローバルイノベーションの実際
- 日本の地方創生における知財の活用可能性
  ― 特に NINEJP が目指す「広域連携・研究シーズ利活用」の観点から
- 政府のスタートアップ支援・エコシステム政策の現状と課題

企画セッション

◆ 地方から世界へ:ワシントン州・シアトルのイノベーションエコシステムと大学知財の役割 ― 日本の地方創生と NINEJP への示唆 ― ◆

【講演者】

竹中俊子（司会）

ワシントン大学ロースクール／ワシントンリサーチフォンデーション特別教授

知的財産法・比較特許法を専門とし、同大学先端知的財産研究センター（CASRIP）所長等を歴任。現在は立教大学や東京科学大学でも客員教授として知財教育に携わる。

江藤哲郎

ワシントン州商務省日本代表・東北大学グローバル戦略室特任教授

日本とワシントン州とのオープンイノベーション連携の為の AI Meetup を企画運営し、東北大学とワシントン大学が協業する AOS(Academic Open Space)を担当する等、国際産官学連携を推進。イノベーションエコシステムの研究に従事。

丸喜健史

神戸シアトルビジネスオフィス所長

神戸とシアトル地域の経済交流を促すため、日米双方の企業における海外展開支援やアカデミア間の連携支援に従事。日米のエコシステム間連携の実務に豊富な経験を有する。

高梨健

株式会社新日本科学 取締役副会長

創薬支援事業やライフサイエンス分野の研究開発・事業戦略を統括し、国内外の産学連携やオープンイノベーション推進に取り組む。バイオ・ヘルスケア分野における事業化支援に豊富な知見を持つ。

渡部俊也

東京科学大学 副学長/東京大学 名誉教授

東京大学先端科学技術研究センター教授、未来ビジョン研究センター教授、産学協創推進本部長、副学長等を歴任。2025 年度より東京科学大学副学長（知的財産・スタートアップ担当）。知的財産、イノベーション、産学連携政策を専門とし、内閣府知的財産戦略本部員など我が国の知財政策形成にも参画。現在は NINEJP 戦略会議座長として大学間連携によるイノベーションエコシステム構築を推進。

政府（スタートアップ支援）担当者（調整中）